

作品 No.118



生きものの“つぶやき”:

「私の蜜のお味はどう？」

エッセイ:

ある日の、台風が過ぎ去って、綺麗な青空が見えはじめた頃のことでした。
一匹のキアゲハが、ランタナの蜜を吸っているのを見て、すぐに駆け寄ってみました。
そのランタナは、どんなに強い風に吹かれても、自分よりも大きいアゲハに乗っかられ
ても、自分の蜜をアゲハにあげ続けていました。
こんなにも私よりも細く、か弱そうに見えるのに、強く生き続けている命があるということ

を知って、私も、このランタナのように、
強く優しく生きてゆけるような大人になりたいと思いました。(224字)

生きものの紹介:

キアゲハ (チョウ目アゲハチョウ科に分類されるチョウの一種。ユーラシア大陸と北米大陸に広く分布し、日本でもよく見られる。)

ランタナ (クマツヅラ科の常緑小低木。中南米原産。和名はシチヘンゲ。)

撮影場所・日時:

自宅の庭 (和歌山県和歌山市)・2020年9月7日

応募者の自己紹介:

1. 西村はるほ／和歌山県立海南高等学校2年
2. 所属：科学部
3. 将来の夢：まだ決まっています。

審査委員会からのコメント

チョウと花の色の対比が効果的、素晴らしい。つぶやきもリアルで面白い。キアゲハではなくナミアゲハです。